

～ QOLを守る ～

ブラインドメイク研究会

眼が見えない方は
普段メイクはどうしてるんだろうか？
という疑問はありませんか

眼が不自由だからお化粧が
出来ないと諦めていませんか？

BBクリームやファンデは
顔の中心から外側に向かって

ブラウンのアイラインを綿棒で
ぼかしてグラデーション仕上げ

マスカラは
目頭から黒目上を強調

チークは数字の“3”を描くように



3月24日(木) 14時～15時45分

場所: 視機能科学科実習室
新潟医療福祉大学P棟 2階

講師: 岩崎 深雪 (盲導犬ユーザー)
若槻 裕子 (同行援護授業者 介護福祉士)

メイクのコツを実演しながらご説明します
参加者の皆さんと化粧についてディスカッションしましょう

化粧を通じて女性の「美しくありたい」という願いを形にし、
女性のQOL(quality of life)向上を図ります。



化粧は、女性の容姿を美しく装う“アピアランスケア”から、自尊心を保持する“メンタルケア”、外出をして社交性を持つようになることから“ソーシャルケア”の効果があります。年齢を重ねて高齢になっても、疾病や障害で容姿が損なわれたとしても、女性の「美しくありたい」という願いは失われるものではありません。